

研究協力のお願

昭和医科大学では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

プリザーフロマイクロシャント緑内障手術による角膜内皮細胞への影響	
1. 研究の対象および研究対象期間	2023年1月1日から2025年5月10日までに昭和医科大学病院附属東病院において緑内障に対してプリザーフロマイクロシャント手術をうけられた患者さん。
2. 研究目的・方法	近年緑内障手術の選択として低侵襲緑内障手術(MIGS)が有効との報告により様々な手術が施行されています。その中でもプリザーフロマイクロシャント手術は有効性のあるMIGSであると注目されています。しかしながら、眼内にデバイスを永久的に留置する術式であるため、長期的な合併症である角膜内皮細胞への影響が懸念されます。そこで我々はプリザーフロマイクロシャント手術術後の角膜内皮細胞への影響および、それに影響する要因を明らかにするため、当院でプリザーフロマイクロシャント手術をした結果を診療録をもとに後ろ向き研究として検討するため本研究を計画しました。
3. 研究期間	昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年6月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類	年齢、緑内障病型、角膜内皮細胞、眼圧、眼科手術歴、前房深度、緑内障点眼数
5. 外部への試料・情報の提供	該当しません
6. 研究組織	研究責任者 昭和医科大学医学部眼科学講座 齋藤 雄太

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部眼科学講座 氏名：砂川 珠輝

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8553